

次世代型 SECURITY AWARENESS SERVICE

従業員のセキュリティ意識を向上し、企業のセキュリティ文化を形成

Security Awareness Serviceは、本物の攻撃に似せたフィッシングメールとAIを活用した、使いやすく完全自動のeラーニングで、従業員のサイバーセキュリティリスクと脅威に対する意識を向上します。このeラーニングを通じて従業員は、自分自身と会社を守る方法を効果的に学びます。

主な特長

 従業員セキュリティ
インデックス (ESI®)

 ニーズに合わせた
eラーニング

 特許取得済みの
スパフィッシングエンジン

従業員セキュリティインデックス (ESI®) – Awareness-Benchmark

- ✔ ESI® - 企業全体における従業員のセキュリティ行動を継続的に測定・比較する業界独自のベンチマークで個々のeラーニングの必要性を管理

アウェアネスエンジンを駆使し、ニーズに合わせたトレーニング

アウェアネスエンジンは、Security Awareness Serviceの中核をなす技術で、一人ひとりに適切な量のトレーニングを提供。従業員は必要なだけのトレーニングを受け、過多のトレーニングは不要。

- ✔ 適切なeラーニングコンテンツをニーズに合わせて提供
- ✔ より集中的なeラーニングを必要とするユーザー向けのブースターオプション
- ✔ eラーニングの完全自動管理

特許取得済みのスパフィッシングエンジン

- ✔ さまざまなレベルの、本物の攻撃に似せたフィッシングメール。従業員は最も高度な攻撃でさえも検出可能に
- ✔ 最新のトレンドを盛り込んだフィッシングシナリオでは、マクロを含む添付ファイルやメール履歴を含むメールを使った偽のログインページへの誘導も

コントロールパネル - ダッシュボード

- ✔ アウェアネスダッシュボードは、トレーニンググループに関するすべての主要な数値を表示し、ESI®に基づいた従業員のトレーニングの進捗状況を表示
- ✔ ESI®の履歴と予測：ESI®が今までどのように進捗してきたか、これからどうなるかを表示
- ✔ ニーズに合わせて、トレーニングを構成、カスタマイズ

ユーザーパネル

- ✔ すべてのコンテンツへの一元的なアクセス
チュートリアルやビデオから復習モジュールやクイズまで、ユーザーパネルにすべて集約
- ✔ 日本語を含む多言語で利用可能な学習コンテンツ
- ✔ ゲーム感覚でユーザーの“やる気”を駆り立てる



SECURITY AWARENESS SERVICE - 主な特長

特許取得済みのスパイフィッシングエンジン

自動生成され、個別に仕立てられたさまざまな難易度のスパイフィッシング攻撃偽のログインページやマクロが組み込まれたファイルの添付も

- レベル7 - プロジェクトの進捗状況など、現在取り組んでいることに言及するメール 
- レベル6 - 以前のメールでの会話に返信する形式のメール 
- レベル5 - アカウントハッキングされたビジネスパートナーからのメール 
- レベル4 - 部署や役職および同僚や上司の情報を含むメール 
- レベル3 - 自社の情報を含むメール 
- レベル2 - スパイフィッシング (CEO詐欺) 
- レベル1 - 一般的なフィッシング 

 レベル6と7のフィッシングシナリオは今後拡張予定

アウェアネスエンジン

- ✔ 自動トレーニングモード：学習コンテンツを、オンデマンドでユーザーやグループに自動的に展開
- ✔ ブースター：追加の学習が必要なユーザーには、より多くのトレーニングを展開。優れたセキュリティレベルのユーザーは、トレーニングを軽減
- ✔ 新規ユーザーの自動追加
- ✔ 手動トレーニングモード：トレーニングモジュールをグループやユーザーに手動で展開